



今年度の「講座」は、教師の資質能力の向上に向け、任意講座を改善し、教師個々の抱えている課題を解決する趣旨のもと6講座の開催となりました。講師の先生と直接やりとりをしたり、参加者同士でグループワークをしたりするなど参集型研修の良さを改めて感じ、充実した研修となりました。延べ214名の多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。各講座のアンケートを参考にして、今後も皆様のニーズにお応えできる研修講座を計画してまいります。

5月15日 会場 研究所会議室 人数 15名

Kickstart Program 研修 (コア研修)

講師 Google 社派遣講師

内容①Google ドライブの種類と便利な使い方

②ドキュメントの作成と共有

③Google Classroomの作成、児童生徒の招待、課題の出し方と Google Formsでのアンケート、テストの作成

受講者のアンケートから

- 直ぐに活用できる内容で、とても良かったです。操作しながら、直ぐに質問ができるので安心して参加できました。
- 今まで分からない・できないという理由で活用してこなかった「フォームズ」や「ドキュメント」ができるようになったのでとても満足です。実際に自分で行うことで操作の仕方も(少しですが)理解することができ、自信が持てるようになりました。
- テストアンケートの作成等、すぐにでも使える内容で大変有意義でした。

6月10日 会場 研究所会議室 人数 24名

教育法規Ⅰ 教育法規の基本

講師 県教育庁那覇教育事務所

学校運営アドバイザー 比嘉 俊博

講義・演習

○教育法規の基本と沖縄県教育体系について

受講者のアンケートから

- 教頭としての心構えや法規をもとにして考えていくことの大切さ等、勉強になりました。いただいた資料を活用し、教頭試験にのぞみたいと思います。
- 日本国憲法からの教育法規の基本的な構成をわかりやすく解説していただき、とてもわかりやすかったです。今後の勉強の仕方がわかってきました。ありがとうございます。
- 教育施策と法律の関連を意識して学ぶことの重要性を確認することができました。
- 内容に流れ、系統性があり理解しやすかったです。

6月17日 会場 研究所会議室 人数 24名

教育法規Ⅱ 教育論文の基本的な書き方

講師 県教育庁那覇教育事務所

学校運営アドバイザー 比嘉 俊博

講義・演習

○教育論文の基本的な書き方

受講者のアンケートから

- 目から鱗の内容ばかりで、これまで教育論文を書くにあたり悩んでいたことの多くを解決して頂ける内容でした。具体的な書き方の基礎をベースに、どの課題にも対応できるよう頑張っていきたいと思えます。比嘉先生の指導により、一層管理職として尽力していきたい思いが固まってきました。
- 的確に何を書くか、どのように書くかを明確に説明されていたので、分かりやすく学ぶことができました。資料を利用して実践させながら行うことができ、大変役立てることができました。
- 論文の書き方についてよく理解することができました。時系列で書くという方法はとても分かりやすく自分の経験を振り返りながら教頭として取り組むことが書けそうです。

8月21日 会場 研究所会議室 人数 22名

Kickstart Program 研修 (アドバンス研修)

講師 Google 社派遣講師

演習①Google スプレッドシートの共同編集で活用事例を共有、Google スプレッドシートやスライドのデータ検索

②活用事例の紹介 ③同時編集の実践事例

④グループでミニ授業案を作成・全体共有

受講者のアンケートから

- Google for Educationの各アプリケーションを体験しながら、授業での活用事例やトラブル対処法を学び、授業での具体的な活用イメージを掴むことができました。また、グループワークや発表を通じて、自身の授業での具体的な活用方法を考える時間が十分に確保されていてよかったです。
- 実際に授業で活用できるような講座でとても勉強になりました。共同編集の良さを実感できたのは、とてもよかったです。
- 実際に具体的に授業を考えることができてよかったです。



6月27日 会場 研究所会議室 人数 20名

情報教育講座Ⅰ「ICTを活用した授業改善」

講師 天久小学校 教諭 中 龍馬

演習 ○協働学習で活用できる ICT の基本操作 やすく使える活用法

①Jam board・Google スライドの活用

②Classroomの活用

③Google フォームズ・ドキュメントの活用

④実践事例紹介

受講者のアンケートから

- 実際に、生徒の立場になって考えることができたのでとてもイメージがしやすかったです。
- 学級会で ICT を活用したいと思っていたので、とても良かったです。スライドでもジャムボードと同じような操作ができると知り、意見交流の場で活用したい。
- これまでの指導の中で、協働学習で ICT を活用して行ったことがなく、今回共同編集のやり方やよさを学んだことで、どの教科のどの単元で活用しようかと考えることができました。



7月26日 会場 真和志中学校 人数 109名

情報教育講座Ⅱ

講師 株式会社 学映システム 笠 満莉奈

演習 ○学校ポータルサイトの作成及び編集と運営の方法について

受講者のアンケートから

- 那覇市の学校で、統一された形式が示されて、転動しても、4月の事務処理がスムーズになると思いました。
- 研修内での ICT 支援員さんによる手厚いサポートがあり、なんとかついていけました。1回ついていけなくなると、お手上げ状態になりそうでしたが、その都度すぐに解決できたのが助りました。
- ポータルサイトの作成・運用については、教頭・教務以外に情報担当者、ICT 支援員とも連携して進めていきたいです。
- 標準化に向け、ご尽力ありがとうございます。教頭だけでなく教務主任も一緒に研修を受けることでスムーズに進めることができると思いました。今後は使いながらいろいろ質問や要望等と思いますが、よろしくをお願いします。



10月 教育研究所事業

- 10/24 (木) ICT 情報教育推進委員会
- 30 (水) 情報教育研修会④ (オンライン)
- 31 (木) 初任者研修⑩ (道徳代表授業)

令和6年度 第122期教育研究員

10/3(木)	123期入所式
8(火)	テーマ検討会
22(火)	項立て検討会



9/25 成果報告会・修了式



9/27 所外講座「AMICUS 見学」

令和7年度 教育研究員募集!

応募期間:R6 10/1~11/30

※応募方法等は、右のQRコードから、ご参照下さい。

